

HUMAN RELATIONS
oliver



1996
オリバー総合カタログ
VOL.20

0009125

0009125

oliver

HUMAN RELATIONS

1996 ALL ROUND CATALOGUE VOL.20

経済力に釣り合わない住宅事情や生活環境のレベルの低さが内外から
声高に指摘される今日、住宅にとどまらずオフィス・ホテル・レストランか
ら公共的施設に至るまでインテリアの量的・質的ニーズは増々大きくなっ
ています。

オリバーはあらゆる生活空間に魅力あるソフト提案と、独自の質の高いハー
ドの提供をモットーに総合インテリアメーカーとして積極的に企業活動を展
開しています。

'96オリバー総合カタログはオリバーの巾広く、質の高い商品を網羅してお
ります。快適で豊かさの実感できるインテリアの実現にオリバーの製品を
お役立て下さい。



岡崎本社ショールームビル

会社概要

社 名／株式会社オリバー
 代 表 者／取締役社長 大川博美
 創 立／昭和42年12月
 事業内容／総合インテリア(OA)製造・販売
 発行済株式総数／14,995,000株
 (名古屋証券取引所・市場第二部上場)
 資 本 金／60億1千万円
 年 商／168億(平成7年度)
 従 業 員／427人(平成7年10月現在)
 決 算 期／年1回10月
 事 業 所／本社…東京・岡崎
 工場…豊橋・岡崎
 支店…10支店
 営業所…26営業所
 出張所…9出張所

沿革

昭和

- 42年 8月 岡崎市鴨田町北浦に於て個人創業
- 12月 資本金100万円で富士スチール株式会社設立
- 44年10月 本社社屋・ショールーム建設
- 11月 日本ソファ(株)(資本金7,300万円)を傘下におく(現豊橋工場)
- 本格的な家具製造を開始
- 46年 1月 第5回ジャパン・ファニチャーショーにおいて「スライドチェア」受賞
- 47年 6月 イタリア家具メーカー、ネグレッティ&フマガリ社より商品を輸入し、高級輸入家具の販売を開始
- 49年12月 資本金1,000万円に増資
- 50年 6月 第17回愛知県優良家具展において「愛知県知事賞」受賞
- 8月 第22回全国優良家具仕入大会において「中小企業庁長官賞」受賞
- 51年 2月 新ブランドOIver(オリバー)総合カタログ第1号を発刊
- 54年 5月 第30回全国植樹祭に愛知県へ行幸啓なされた天皇・皇后両陛下の御宿泊用にグリーンホテル三ヶ根へ家具インテリア一式納入。
- 55年 5月 第31回全国植樹祭に三重県へ行幸啓なされた天皇・皇后両陛下の御宿泊されたホテルへ調度品一式納入。
- 6月 先進国首脳会議(東京サミット)を開催した赤坂迎賓館へ特注応接セット等90点を納入。
- 56年 2月 ローマ法王パウロ2世ご利用の調度品、浦上天主堂へ納入。
- 10月 資本金1億1,000万円に増資
- 57年 4月 OI事業部発足
- 10月 (株)富士ユーザック新会社発足(旧OI事業部)資本金3,000万円
- 58年 5月 ホテルカタログ第1号を発刊
- 10月 資本金2億円に増資
- 60年 1月 第18回中小企業研究センター賞受賞
- 4月 愛知県岡崎市にラタンセンター(現岡崎工場)を新設
- 61年10月 富士ホームセット工業(株)(旧 日本ソファ(株))合併
- 資本金3億6,523万円となる
- 11月 オリバーアメリカ・ハイポイントウッドワーキング社を設立
- 12月 ホームインテリア分野に新ブランドHappiel(ハピエル)投入
- 62年 8月 店舗インテリア分野に新ブランドCON-TEMPO(コンテンポ)投入
- 9月 特定建設業免許取得
- 10月 商号を株式会社オリバーに変更
- 11月 オーストリアのトーネット・ヴィエナ社と輸入代理店契約及び技術提携
- 63年 4月 施設インテリア事業部発足
- 6月 岡崎市にワールドインポートショップ・アトリオ第1号開設
- 資本金24億1,293万7,600円に増資
- 名古屋証券取引所・市場第2部に上場
- 8月 オリバーファームニュージーランド社設立高級皮革等、インテリア部材の供給に着手
- 10月 内装・設計・施工の子会社、オリバーU.K.社(ロンドン)設立

平成

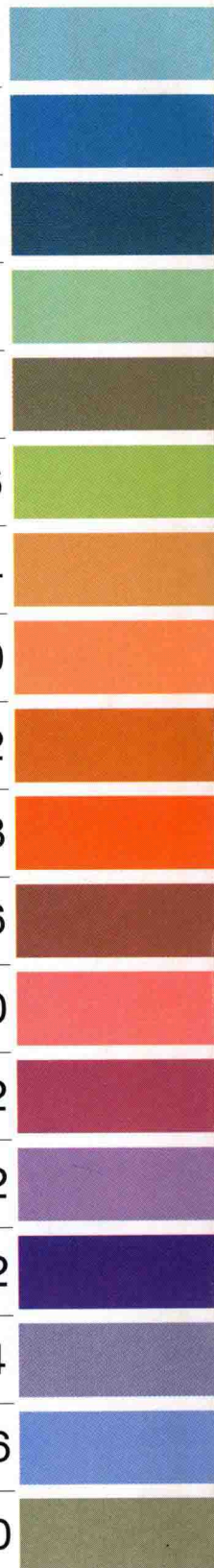
- 元年 7月 資本金47億2,893万7,600円に増資
- 2年 2月 新撮影スタジオ完成
- 3年 1月 スイス・フラン建新株引受権付社債発行(発行総額4,000万スイス・フラン)
- 12月 大阪・茨木社員寮完成
- 4年 6月 東京支店ビル完成
- 10月 資本金59億1,898万円に増資
- オリバー一級建築士事務所開設
- 5年 1月 東京本社(岡崎と併せ二社制)発足
- 5月 岡崎本社ビル着工
- 7月 スイス・フラン建新株引受権付社債発行(発行総額5,000万スイス・フラン)
- 12月 資本金60億500万円に増資
- 6年10月 オリバーアメリカ・インターナショナル社設立
- 11月 岡崎本社ビル竣工

CONTENTS

- 1 • CONTRACT
- 2 • LOBBY • LOUNGE
- 3 • OFFICE FURNITURE
- 4 • OFFICE RECEPTION CHAIR
- 5 • RECEPTION CHAIR • TABLE
- 6 • CABINET
- 7 • BED
- 8 • CLASSIC FURNITURE
- 9 • THONET • RED OAK
- 10 • RESTAURANT
- 11 • JAPANESE RESTAURANT
- 12 • PIPE CHAIR
- 13 • CAFE TABLE
- 14 • CAFE • CLUB
- 15 • MOLDED CHAIR
- 16 • RATTAN CHAIR
- 17 • SAUNA • GARDEN
- 18 • EQUIPMENT



	P 14	
	P 40	
	P 84	
コントラクト	P 134	
ロビー・ラウンジ	P 170	
オフィスファニチャー	P 236	
オフィス応接セット	P 284	
応接セット・応接テーブル	P 320	
キャビネット	P 362	
ベッド	P 408	
クラシックファニチャー	P 486	
トーネット・レッドオーク	P 530	
レストラン	P 602	
和風チェア	P 632	
パイプチェア	P 682	
業務用テーブル	P 714	
喫茶・クラブチェア	P 766	
モールドチェア	P 800	
ラタンチェア		
サウナ・ガーデンチェア		
業務用備品		



0009125

0009125

oliver

HUMAN RELATIONS

1996 ALL ROUND CATALOGUE VOL.20

経済力に釣り合わない住宅事情や生活環境のレベルの低さが内外から
声高に指摘される今日、住宅にとどまらずオフィス・ホテル・レストランか
ら公共的施設に至るまでインテリアの量的・質的ニーズは増々大きくなっ
ています。

オリバーはあらゆる生活空間に魅力あるソフト提案と、独自の質の高いハー
ドの提供をモットーに総合インテリアメーカーとして積極的に企業活動を展
開しています。

'96オリバー総合カタログはオリバーの巾広く、質の高い商品を網羅してお
ります。快適で豊かさの実感できるインテリアの実現にオリバーの製品を
お役立て下さい。

INFORMATION

オリバー総合カタログご案内

- 本カタログ掲載の製品は1996年1月1日現在のものです。物価の変動、品質の改善等により価格・寸法・仕様・カラー等は予告なく変更させていただく場合がございます。ご了承ください。
- カタログ表示価格には消費税は含まれていません。
- 二次配送及び一部高額商品の配送は有料で行わせていただきます。
- 製品の搬入は、建物内での搬入条件が異なりますので、建物内の養生も含めて有料で行わせていただきます。
- 部材を搬入し現場組み立てを行うもの及び建物への固定を含む施工を行うものについては、納入場所により諸費用が異なりますので、別途見積もりいたします。
- 重量物や大型商品を屋内・屋外の指定場所に据え付ける場合、納入場所により諸費用が著しく異なってきますので、別途見積もりいたします。
- 不要になった家具等のお引き取りをご希望の場合は、費用がかかりますので有料でお引き受けいたします。
- 『休日』『時間外』の配送・搬入・組立・施工・据付・引取りは要員確保のため割増料金で行わせていただきます。
- お客様のご都合による発注後のキャンセルにつきましては製作実費をご請求させていただきます。ご了承ください。
- 企画、調査、レイアウトデザイン等は、有料で行わせていただきます。
- 輸入品や受注生産品など、納期がかかる場合がございますので、ご用命の場合は担当者までお確かめ下さい。
- 紙面スペースの都合上、一部製品の詳しい説明を省略している場合がございます。詳細については担当者までお問い合わせ願います。
- カタログに表示の商品寸法は簡易図面又は、W(幅)・D(奥行)・H(総高)・SH(座高)の略号で最大値をmm単位で表示しています。
又、略語につきましてはAC(アームチェア)・SF(ソファ)・AL(アームレスチェア)・OA(ワンアームチェア)・CC(コーナーチェア)・LC(2人掛ソファ)・ST(スツール)とします。
- 商品の色彩は印刷上現品と誤差を生じる場合がございます。ご了承ください。

- 製品ジャンル別に検索する場合はP4・5のコンテンツをご覧ください。
- 商品の品番(品名)がかわっている場合はP854~857の品番インデックスをご覧ください。
- 商品のコードNo.がわかっている場合はP858~863のコードインデックスをご覧ください。
- 商品は品番(品名)と7桁のコード番号で表示されています。お問い合わせ、ご発注は品番とコード番号の両方で行っていただくと間違いがございません。
- カタログに表示のマークについて
 - 納** 納期確認マーク。納品に若干の日数を要する場合がございますので、ご発注に際し納期をご確認下さい。
 - 受** 受注生産品マーク。ご発注数量の下限、納期をお願いをする場合がございますのでご確認下さい。
 - L** 商品の在庫に限りがございます。発注の際には、在庫を御確認の上御注文下さい。
 -  カatalogの他頁、又は別カタログに詳しい説明がありますのでご参照下さい。
 -  スタッキングマーク。チェアの積み重ね収納が可能です。
 -  組み立てマーク。分解した状態で梱包、配送される為、簡単な組み立てが必要な商品です。

JOIFA 405

—— 製品の安全性と保証期間 ——

当社は社団法人日本オフィス家具協会(通称JOIFA)の「製造物責任に対する基本的考え方」に準拠した安全な製品づくりをモットーとしております。又、保証期間については特別の定めある製品以外は、お客様各位がご購入された日から1年としております。JOIFA405は当社の日本オフィス家具協会における会員登録番号です。オフィス家具の資源・廃棄物問題・リサイクル、さらにPL問題等製品が社会に負う責任体制として、番号を表示してまいります。ユーザー各位ご理解を心よりお願い申し上げます。



オリバー製品ご使用上のご注意

家具の設置上のご注意

- 地震などで家具が倒れ、ケガをする場合がありますので、建物の壁・床・天井等に固定用金物や固定部材でしっかり固定して下さい。
- 又、家具の上に物を置くと落ちてケガをすることがあるので、置き方にご注意下さい。
- 高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり(10cm位が望ましい)、部屋の換気をして下さい。
- 直射日光や熱・冷暖房器具の強風などが直接当たらない様にして下さい。家具がゆがんだりする原因となる事があります。
- 家具は水平を保つように置いて下さい。ガタツキのまま使っていると、扉の開閉や引出しの出し入れがスムーズでなかったり、イスの強度が落ちる等、家具がこわれたりケガをする原因となる事があります。
- 床面がタタミやフローリングの場合は敷物を敷いたり、家具の底部にフェルトを貼って下さい。床面のキズ防止になります。

チェア

- ガーデンチェア(一部製品を除く)以外のチェアは屋内でご使用ください。屋外で使用する時、故障したりサビたりします。
- 座面に立ったり、背もたれ、肘掛などに座らないでください。転倒の危険があります。
- キャスター(移動用小车)付の場合は、その上に立ったり、すわったまま激しく動かしたり、押して遊んだりしないで下さい。倒れてケガをしたり、他の物をこわしたりする事があります。
- チェアの前脚を浮かせるなど無理な体勢で座らないでください。転倒の危険があります。
- 可動部に指や手を入れないでください。挟む危険があります。
- レバー類は正しい方向でご使用ください。無理な負荷は破損の原因になります。
- 段差、傾斜のある所で使用しないでください。転倒の危険があります。
- 床面に長時間モノを置かないでください。クッションがつぶれる恐れがあります。
- 壁やデスクにぶついたり、落下させたり、乱暴に取扱わないでください。破損する恐れがあります。
- 分解や改造をしないでください。非常に危険で、破損する恐れがあります。
- 使用中にボルトやネジが緩んだら増締めをしてください。早目の増締めが長持ちの秘訣です。
- 消耗部品は寿命があり、部品交換が必要な場合があります。可動部などに異常音やガタツキが生じた場合には、担当者までご相談下さい。
- リクライニング機能付イス、ソファベッドは操作する前に、手をはさまないように注意して下さい。又操作時は、必ず周囲を確認して下さい。ケガをすることがあります。
- 可動部には注油しないで下さい。油がたれて床面や衣類を汚す原因になります。

テーブル・机

- 上に乗らないで下さい。天板の端に腰かけたり、片手をついて体重を預けると転倒し、ケガや破損の原因となります。
- アジャスターを調整して水平に設置してください。ガタつきは破損の原因です。
- 折りたたむ際は、手を挟まないように気をつけてください。
- 不安定な場所に積み上げないでください。また、高く積み上げないようにしてください。滑り落ちてケガや破損の原因となります。
- 天板に傷がつきますのでカッターなどを天板上で直接ご使用になることは避けてください。
- 天板に熱いポットや湯呑などを直接置くことは避けてください。変色や変形をすることがありますのでご注意ください。
- 飲み物などをこぼした場合には、すぐに拭き取ってください。そのまま放置しますと変形したり汚れが取れにくくなります。

ベッド

- ベッド設置場所周辺の上部に落下物を置かないようにしてください。地震時などに落下物でケガをする原因になります。
- ヘッドボード、フットボードには乗らないでください。転倒や破損してケガをする原因になります。
- ベッドの上で飛び跳ねないでください。ケガをしたり、破損の原因になります。
- ベッドの上での喫煙はお止めください。火災の原因等になることがあります。
- 電源コード(本製品および電化製品)をヘッドボード、フットボード及び脚等が踏まないでください。コードが破損し、感電・火災の原因になります。

収納家具

- キャスター(移動用小车)付の場合は、その上に立ったり、すわったまま激しく激しく動かしたり、押して遊んだりしないで下さい。倒れてケガをしたり、他の物をこわしたりする事があります。
- 引出しや引手の上に乗ったり、扉などにぶら下がったり、むりな力で引っ張ったりしないで下さい。家具が倒れてケガをする事があります。
- 又、扉や引出しを同時にいくつも開けたり、引出ししたりしないで下さい。重心が前へ移り転倒することがあります。
- 引出しが付いている場合、これをいっぱい引き出すと、ぬけ落ちてケガをすることがあります。
- 木材の接着剤等(ホルムアルデヒド)が残っている家具で、肌の弱い人はアレルギー症状をおこす事がありますので、換気を充分にしてとり除く様にして下さい。特に乳幼児の衣料等を収納される場合はポリ袋やビニール袋等に入れたままの状態でご収納して下さい。
- 取りはずしのできる棚は、棚受具を確実に取り付けて下さい。中途半端な取り付けでは棚板がはずれて物が落ち、破損やケガをすることがあります。
- 家具を移動する時は、落としたり倒したりして、物をこわしたりケガをする事がない様に、手でしっかり持って運んで下さい。
- コンセントでは規定の容量以上のご使用は絶対に避けてください。配線部には水がかからないようにご注意ください。感電の危険や、故障の原因となります。
- チョウバンや脚取付金物などの固定用ネジ類がゆるんでないか時々点検し、ゆるみははじめたらしっかりしめ直して下さい。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、ケガをする事があります。
- 又、家具の移動をした時も点検し、ゆるんでいたら締めなおして下さい。
- 虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をして下さい。他から虫が入ったことも考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

家具の手入れ方法

家具は使い方と手入れ次第では、いつまでもみなさまのお役に立つものです。次にあげます御注意・手入れ方法はより快適に、より経済的に家具を御利用いただくための大切なポイントです。

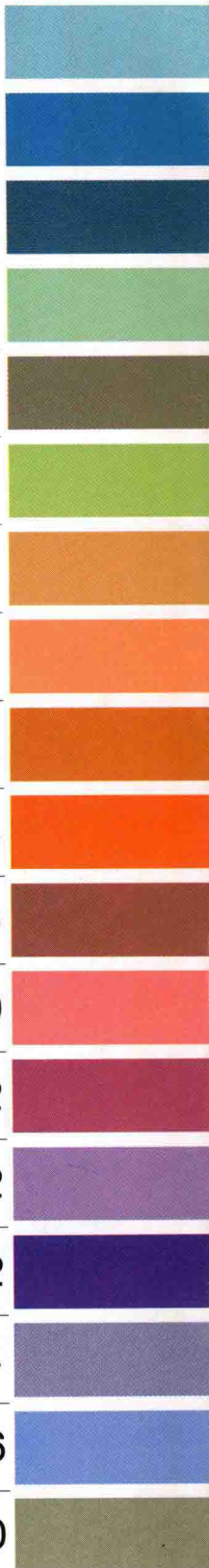
- 本革張りの椅子
レザー仕様(表皮)は一日一回柔らかい布で空拭きして下さい。水気を嫌うために水拭きは禁物ですが、汚れのひどい場合は、なまぬるい中性洗剤溶液(1~3%)に柔らかい布をひたしたもので汚れを拭き取って下さい。その後、乾いた布で完全に乾いたら、家具専用クリーナーで磨いて下さい。その際、クリーナーは直接革に吹き付けず、柔らかい布に付けて使用して下さい。また、ベンジン等アルコール類の使用は絶対にさけてください。
- 合皮・ビニールレザー張りの椅子
カラ拭き、又はかたくしぼったぞうきんで拭いて下さい。特に玉ブチ、キルティングの溝、ボタンまわりは汚れ、ホコリがつきやすいのでいいに拭き取って下さい。表面は柔らかく傷つきやすいため、刃物や先のとがったものにはご注意ください。
- また酸やアルカリ性に弱い性質のものが、変色、変質の原因となることがありますので薬品には充分お気を付け下さい。
- 布地張りの椅子
ホコリがつきやすいので毎日のお手入れが大切です。毛あしの柔らかいブラシでブラッシングするか、電気掃除機でホコリを吸いとって下さい。
- 汚れ・シミは中性洗剤、ベンジンを布にしみこませて軽くたたくようにしてとって下さい。こすりすぎると、汚れ、シミが広がる可能性がありますのでご注意ください。
- 藤の椅子
湿気を嫌うため、なるべく乾いた状態でお使い下さい。使い込むにつけ、表面がアメ色に変わる特徴がありますが、著しく汚れのついた場合、水洗いして水気をとった後、太陽の下で一気に乾かして下さい。
- テーブル類
メラミン化粧天板は熱、薬品、油等に強く、汚れ、シミは水又は石けん水で拭き取って下さい。天然木材仕様は表面に塗装処理がされていますが、熱・薬品に弱いのでお気を付け下さい。また、天板に直接ガラスやビニールなどで長期間覆いますと表面が変色することがありますのでおやめ下さい。
- コップ類の中には底面の粗悪なものがあり、天板部に削傷をつける原因となりますのでコースターなどのクッションになるものを敷いてご使用下さい。

CONTENTS

- 1 • CONTRACT
- 2 • LOBBY • LOUNGE
- 3 • OFFICE FURNITURE
- 4 • OFFICE RECEPTION CHAIR
- 5 • RECEPTION CHAIR • TABLE
- 6 • CABINET
- 7 • BED
- 8 • CLASSIC FURNITURE
- 9 • THONET • RED OAK
- 10 • RESTAURANT
- 11 • JAPANESE RESTAURANT
- 12 • PIPE CHAIR
- 13 • CAFE TABLE
- 14 • CAFE • CLUB
- 15 • MOLDED CHAIR
- 16 • RATTAN CHAIR
- 17 • SAUNA • GARDEN
- 18 • EQUIPMENT



	P 14	
	P 40	
	P 84	
コントラクト	P 134	
ロビー・ラウンジ	P 170	
オフィスファニチャー	P 236	
オフィス応接セット	P 284	
応接セット・応接テーブル	P 320	
キャビネット	P 362	
ベッド	P 408	
クラシックファニチャー	P 486	
トーネット・レッドオーク	P 530	
レストラン	P 602	
和風チェア	P 632	
パイプチェア	P 682	
業務用テーブル	P 714	
喫茶・クラブチェア	P 766	
モールドチェア	P 800	
ラタンチェア		
サウナ・ガーデンチェア		
業務用備品		







岡崎本社ショールームビル

会社概要

社 名／株式会社オリバー
 代 表 者／取締役社長 大川博美
 創 立／昭和42年12月
 事業内容／総合インテリア(OA)製造・販売
 発行済株式総数／14,995,000株
 (名古屋証券取引所・市場第二部上場)
 資 本 金／60億1千万円
 年 商／168億(平成7年度)
 従 業 員／427人(平成7年10月現在)
 決 算 期／年1回10月
 事 業 所／本社…東京・岡崎
 工場…豊橋・岡崎
 支店…10支店
 営業所…26営業所
 出張所…9出張所

沿 革

昭和

- 42年 8月 岡崎市鴨田町北浦に於て個人創業
 12月 資本金100万円で富士スチール株式会社設立
 44年10月 本社社屋・ショールーム建設
 11月 日本ソファ(株)(資本金7,300万円)を傘下におく(現豊橋工場)
 本格的な家具製造を開始
 46年 1月 第5回ジャパン・ファニチャーショーにおいて「スライドチェア」受賞
 47年 6月 イタリア家具メーカー、ネグレッティ&フマガリ社より商品を輸入し、高級輸入家具の販売を開始
 49年12月 資本金1,000万円に増資
 50年 6月 第17回愛知県優良家具展において「愛知県知事賞」受賞
 8月 第22回全国優良家具仕入大会において「中小企業庁長官賞」受賞
 51年 2月 新ブランドOIver(オリバー)総合カタログ第1号を発刊
 54年 5月 第30回全国植樹祭に愛知県へ行幸啓なされた天皇・皇后両陛下の御宿泊用にグリーンホテル三ヶ根へ家具インテリア一式納入。
 55年 5月 第31回全国植樹祭に三重県へ行幸啓なされた天皇・皇后両陛下の御宿泊されたホテルへ調度品一式納入。
 6月 先進国首脳会議(東京サミット)を開催した赤坂迎賓館へ特注応接セット等90点を納入。
 56年 2月 ローマ法王パウロ2世ご利用の調度品、浦上天主堂へ納入。
 10月 資本金1億1,000万円に増資
 57年 4月 OI事業部発足
 10月 (株)富士ユーザック新会社発足(旧OI事業部)資本金3,000万円
 58年 5月 ホテルカタログ第1号を発刊
 10月 資本金2億円に増資
 60年 1月 第18回中小企業研究センター賞受賞
 4月 愛知県岡崎市にラタンセンター(現岡崎工場)を新設
 61年10月 富士ホームセット工業(株)(旧 日本ソファ(株))合併
 資本金3億6,523万円となる
 11月 オリバーアメリカ・ハイポイントウッドワーキング社を設立
 12月 ホームインテリア分野に新ブランドHappiel(ハピエル)投入
 62年 8月 店舗インテリア分野に新ブランドCON-TEMPO(コンテンポ)投入
 9月 特定建設業免許取得
 10月 商号を株式会社オリバーに変更
 11月 オーストリアのトーネット・ヴィエナ社と輸入代理店契約及び技術提携
 63年 4月 施設インテリア事業部発足
 6月 岡崎市にワールドインポートショップ・アトリオ第1号開設
 資本金24億1,293万7,600円に増資
 名古屋証券取引所・市場第2部に上場
 8月 オリバーファームニュージーランド社設立高級皮革等、インテリア部材の供給に着手
 10月 内装・設計・施工の子会社、オリバーU.K.社(ロンドン)設立

平成

- 元年 7月 資本金47億2,893万7,600円に増資
 2年 2月 新撮影スタジオ完成
 3年 1月 スイス・フラン建新株引受権付社債発行(発行総額4,000万スイス・フラン)
 12月 大阪・茨木社員寮完成
 4年 6月 東京支店ビル完成
 10月 資本金59億1,898万円に増資
 オリバー一級建築士事務所開設
 5年 1月 東京本社(岡崎と併せ二本社制)発足
 5月 岡崎本社ビル着工
 7月 スイス・フラン建新株引受権付社債発行(発行総額5,000万スイス・フラン)
 12月 資本金60億500万円に増資
 6年10月 オリバーアメリカ・インターナショナル社設立
 11月 岡崎本社ビル竣工

OKAZAKI SHOWROOM

岡崎本社ショールームご案内



多角的、総合的にインテリアを提案します。

オリバー岡崎本社ショールームビルは地上7階建て、延べ床面積7,538㎡(2,284坪)の規模に、フロア・コーナー毎にホテル・レストラン・公共施設・オフィスなどコントラクト家具と欧米の輸入家具インテリアを主体としてバラエティーに富んだ構成の展示を行っています。又、コンピューターや映像を使ったプレゼンテーションや、最新のインテリア情報も完備し、コントラクト専門ショールームとして、皆様のご活用を心からお待ち申しています。

DISPLAY

多様化・個性化するインテリアのデザイン、スタイルを幅広く体系立って展示しています。

PLANNING

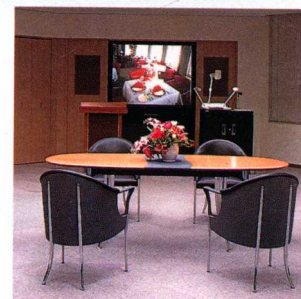
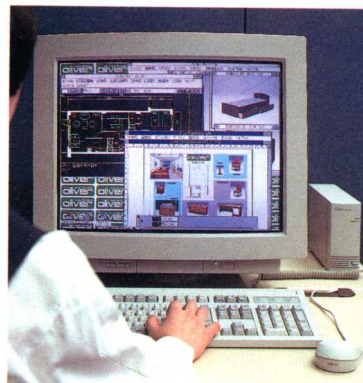
インテリアのプロがお客様のニーズを把握したトータルプランニングをご提案致します。

MATERIAL

インテリアに関連した木材やファブリックなど様々な新鮮素材をとり揃えています。

WORKS

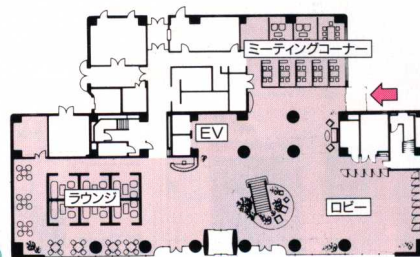
オリバーの納入実績写真や最新のインテリアトレンド等、独自のインテリア情報を提供しています。



オリバーショールームではCAD、ROMなどコンピューターやOHC、ビデオなど最新のビジュアル装置を使い、インテリアのイメージづくり、プランニングにお役立ていただいております。また、各種インテリア関連の素材見本やデザイン資料も豊富に取り揃えていますので、家具と共に空間のトータルなご検討にご活用いただけます。



エントランスホール

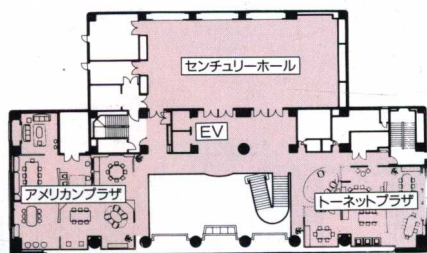


1F. RECEPTION FLOOR

シンプルな構成とアートオブジェによる“もてなし”の表出で、“人と人のふれあい”を中心にコミュニケーション重視の空間としています。



ラウンジ



2F. CENTURY FLOOR

輸入商品を通して、地球規模で活動するオリバーを理解して頂くと共に、世界の人々の生活提案を行います。大ホールは地域の文化活動の支援にも活用されます。



センチュリーホール



エントランス吹抜



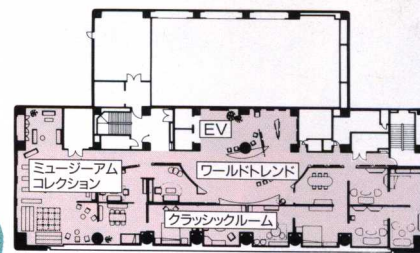
トーネットプラザ



アメリカンプラザ



ルーム・11



3F. WORLD FLOOR

全体を体験型のミュージアムとして、新旧家具の歴史や様式を体験しながら、新しい生活様式を発見して頂きます。部屋から部屋へのルームコーディネートで、空間づくりの知的欲求を満たしてくれるフロアです。



ワールドトレンド



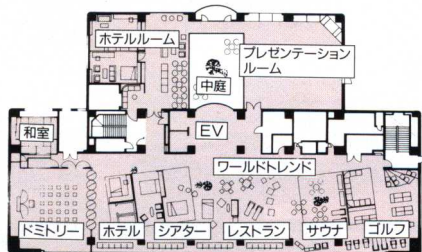
ルーム・10



ミュージアムコレクション



ルーム・1



4F. PROFESSIONAL FLOOR

コントラクト専門のショールームとして、マテリアルの組み合わせや、シュミレーションを自由に行える体験型工房です。AV機器やインテリア関連資料の充実したプレゼンテーションルームがごさいます。



プレゼンテーションルーム



ホテルルーム



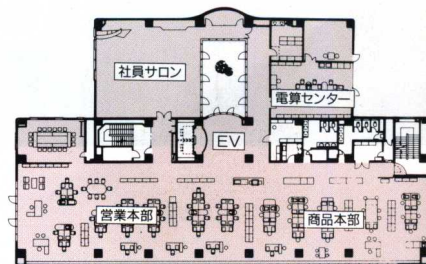
コントラクトショールーム



EVホール

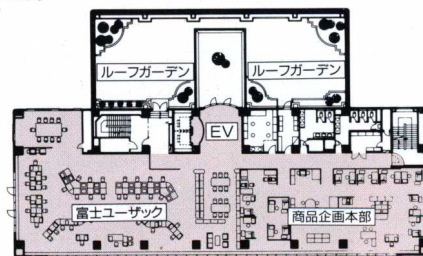


VIPラウンジ



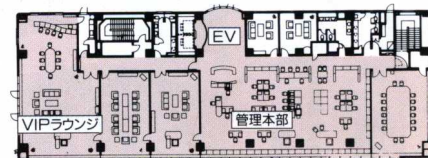
5F・ACTIVE FLOOR

活動的で爽やかなグリーンをフロアカラーに、コミュニケーション優先の対面式ワークステーションを装備しています。営業本部・商品本部・電算センターと中庭をはさんでウッディーな社員サロンがございます。



6F・BRAIN FLOOR

知的でエレガントなブルーをフロアカラーにパーティションで囲まれた商品企画本部。曲線レイアウトのワークステーションを装備した富士ユーザックのオフィスがございます。西側ルーフガーデンにアクセス出来ます。



7F・MANAGEMENT FLOOR

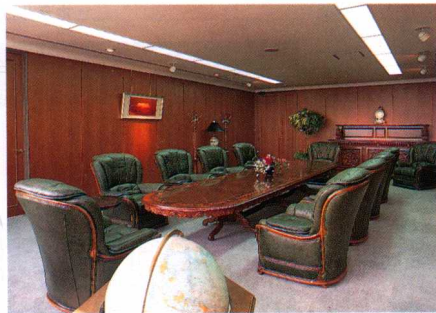
ナチュラルで落ち着いたオーク色を基調に木製対面式ワークステーションを装備しています。VIPラウンジ、応接室、会議室等VIPやエグゼクティブの為にハイグレードなインテリア提案を行っています。



社員サロン



7Fオフィス



特別応接室



役員会議室



5Fオフィス



6Fルーフガーデン

TOKYO SHOWROOM

東京本社ショールームご案内



東京本社ビルは地下鉄東西線西葛西駅(東京駅から15分)の近く200坪の敷地に6階建て、延床面積700坪のポリウムを持ち、1・2・5・6階はいろいろな切り口でオリバーを紹介するショールームです。オフィスフロアも独自のニューオフィス提案を盛り込んで心豊かなそして快適な空間づくりになっています。



コントラクトコーナー



レッドオークコーナー



ホテルコーナー



エトロコーナー



トネットコーナー



クラシックコーナー